

都市再生整備計画 事後評価シート
蘇原駅周辺地区

令和8年2月

岐阜県各務原市

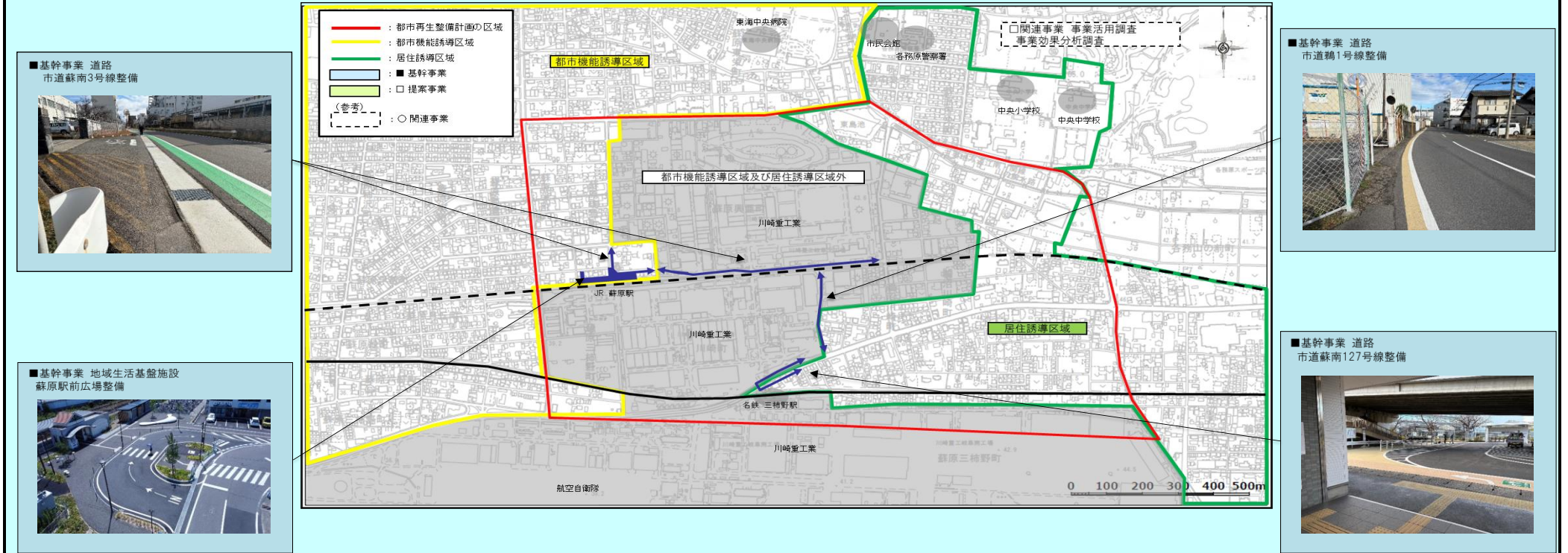
様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	岐阜県		市町村名	各務原市		地区名	蘇原駅周辺地区			面積	143ha	
交付期間	令和3年度～令和7年度		事後評価実施時期	令和7年度		交付対象事業費	359.1	国費率	0.49			
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		基幹事業	事業名 道路(市道蘇南3号線)、道路(市道蘇南127号線)、道路(市道鶴1号線)、地域生活基盤施設(蘇原駅前広場整備)								
			提案事業	事業活用調査(事業効果分析調査)								
	当初計画から削除した事業		基幹事業	事業名		削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響			
			提案事業	事業活用調査(事業効果分析調査)		関連事業へ移行したため			影響無し			
	新たに追加した事業		基幹事業									
交付期間の変更		当初	令和3年度～令和7年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響			影響無し				
		変更	無し									
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値					
	指標1	駅利用者の満足度	%	19	R2	61	R7	-	85	○	あり - 安全・快適に過ごせる環境が整い、満足度が着実に向上した。 なし -	-
	指標2	バス利用者数	人/月	428	H31	450	R7	-	610	○	あり - なし -	-
指標3	歩道整備に対する満足度	%	30	R2	73	R7	-	85	○	あり - 周辺道路の整備を実施し、満足度が向上した。 なし -	-	
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値					
	その他の数値指標1											
	その他の数値指標2											
その他の数値指標3												
4)定性的な効果発現状況												
5)実施過程の評価	実施内容				実施状況				今後の対応方針等			
	モニタリング				都市再生整備計画に記載し、実施できた							
					都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した							
					都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった							
官民連携による取組				都市再生整備計画に記載し、実施できた								
				都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した								
				都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった								
持続的なまちづくり体制の構築				都市再生整備計画に記載し、実施できた								
				都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した								
				都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった								

様式2-2 地区の概要

蘇原駅周辺地区(岐阜県各務原市) 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
大目標:『駅周辺の安全・安心なまちづくり』 目標1: 駅利用者の利便性を向上する。 目標2: 駅周辺を利用する歩行者の安全性を確保する。	駅利用者の満足度	単位: %	19	R2	61	R7	85	R6
	バス利用者数	単位: 人/月	428	H31	450	R7	610	R6
	歩道整備に対する満足度	単位: %	30	R2	73	R7	85	R6



まちの課題の変化 駅前に送迎場所が無いことや、自転車が乱雑に置かれ、通行に支障をきたしていることが課題だったが、駅前広場を整備したことで、路上駐車が減り、歩行者と自転車、自動車空間が分離されたため、安全で安心な駅前広場となった。また、バスの運行路線を取り込めたことから周辺施設とのアクセスも強化された。周辺道路についても、歩行空間を明示したことで、歩車道が分離され、歩行者の安全性が向上した。

今後のまちづくりの方策(改善策を含む) 地域の方に心地よく利用してもらえるよう適切な維持管理を継続し、快適な生活環境の維持に努める。